

活動の紹介 (平成20年度夏号)

【夏の思い出】平成18年夏に結成した当委員会の活動も3年目に入りました。昨年度は尾瀬国立公園誕生記念イベントの開催、R352の尾瀬への道標設置及び小出IC出口看板への尾瀬表示などを実施しました。そして本年度は定期船尾瀬ルート開通式などの実施により魚沼ルート(定期船利用6月実績)を利用した尾瀬入山者数は前年度対比4倍強、前前年度対比約8倍への増加を実現することが出来ました。しかし湯之谷温泉郷の宿泊者数の増加率は必ずしもこれに一致していません。今年度も「魚沼から行く尾瀬ルート」をPRするとともに、魚沼の魅力ともてなしの質を向上させる取組が必要であり、そのためには、自ら学び地域の宝をより深く知り、地域を見つめ直すことが求められます。

市民の尾瀬への関心度アップ＝尾瀬に行き魚沼と尾瀬を知る…その一環として市にお願いし「夏の思い出」を防災無線のチャイムに流しております。これまで以上に地域の皆様のご協力をお願いいたします。
会長 富永三千敏

平成20年度の取組

■尾瀬ルート活用推進委員会

魚沼から行く尾瀬ルートの情報を発信し、観光商品を企画販売することで誘客を促進する。

- ごっつおパーティー・尾瀬ツアーの開催 (5月31日、6月1日)
- 湯之谷商工会と尾瀬研修 ● 井口小、東湯之谷小 P T A 尾瀬研修
- 尾瀬国際シンポジウムへの参加 (7月20日)
- 自然公園ふれあい全国大会への参加 (8月30日、31日) ● 豊かな海作り大会への参加 (9月6日)

■PR・景観部会

誘客のための各種調査の実施と景観整備、PR活動。

- フリーペーパー「だんだんどうも」の発行 (3回) による情報提供とPR
- 湯之谷温泉郷の宿泊者のニーズ調査、県内外の旅行業者への各種調査の実施
- 湯之谷温泉郷・尾瀬ルート活性化委員会等のホームページのリニューアル
- 温泉街の景観整備

■体験交流部会

新しい体験型観光への取組とマレットゴルフの普及拡大を図る。

- 体験型観光の研究
- 外国人宿泊者受け入れの研究
- マレットゴルフ指導講習会と初心者大会の開催、全国大会への参加
- マレットゴルフコースの整備

■再発見部会

魚沼の名所、歴史、文化等を再発見し、より魅力的な湯之谷温泉郷を再認識する。

- 魚沼の知識を深めるための調査とテキストの作成
- うおぬま市民大学へ参加して魚沼の魅力を発掘
- 現地研修、講演会等の開催、天地人への取組

■食彩部会

魚沼の豊かな「食」をお客様に提供して観光客の増加を図る。

- 地元食材の利用促進のため生産者、流通業者、利用者等で検討。
- 地元食材を使ったみやげ物の開発と料理研究会の開催。
- 地元食材を活用している先進地視察。
- 「食」のアンケート等によるニーズ調査・効果調査の実施。